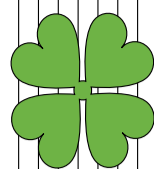


第3講座



作文力



求めて 学ぶ!

教師塾 B 開催

5月26日(木)に小県上田教育会で教師塾B「第3講座 作文力」の研修が行われました。信濃毎日新聞社の山崎文智先生に『新聞』を生かして 伝わる文章を書きましよう」と題してご指導をしていただきました。受講された19名の先生方は「相手に伝わる文章の書き方を知りたい、伝えたいことを端的に正確に伝えたい、その方法を学びたい」「子どもや保護者の方に分かりやすく、心に響くような文章を書くためのコツを学びたい」など、それぞれが願いをもったの参加だったので、意欲的かつとても真剣な受講者の取組でした。「伝えたいことを決めて、文章を書くこと」「見出しやリード文(2、3文)、本文の構成を大切にすること」などを学びました。

「新聞」を生かして、伝わる文章を書きましよう!



伝えたいことを端的に正確に表現したい!



わかりやすく、心に響く文章を書きけるようになりたい!



受講者の感想

♥ 私は今年から小学校の教師として働き始めたのですが、毎週出す学級便りを書くのに苦労していました。今日の作文力講座を受講してみて、見出しの重要さや文章の構成について学ぶことができました。今日からすぐに伝わる文章が書けるというわけではないと思いますが、これからは今日学んだことを意識しながら文章を書いていきたいと思います。

♥ 伝えたいことを最初にしっかりと定めておくとその後の文章がブレずに読みやすいものになることが分かりました。読み手は誰か、何を伝えたいのかを意識して日々のおたより作成や文章作成に生かしていきたいと思います。



講座修了後にも指導者に質問する姿がありました。